

聖歌隊運営委員会 議事録

日 時：平成 13 年 6 月 3 日（日）13：00~15：45

場 所：聖路加国際病院礼拝堂 5 階研修室 B

出席者：関武矩、大竹惟司、内田研吾、内田恵美子、大西信一、関敦子、
馬渡淳子、大西礼子

配布資料：平成 13 年度聖路加聖歌隊軽井沢合宿検討資料（タイムスケ
ジュール表含む）（大竹ひろ子氏作成）

聖ルカ礼拝堂聖歌隊の祈りが出来上がるまで、本日の検討事
項のメモ（大西信一氏作成）

議 事：大西信一氏の司会により進行。

1) 合宿に関して。

- ・ 参加可能者のチェックを現在行なっているが、未確定者が多い。
返事のない人もいる。→なるべく早く確定させる方向で進める。
- ・ 恵みシャレーは金曜・土曜の 2 泊、各 2 部屋押さえてある。→
宿泊料金（素止まりは不可？）の確認とキャンセルメ切り日につ
き内田氏が再確認する。
- ・ 今年のマネージャーは大竹惟司氏、タイムキーパーは関敦子氏、
会計は内田研吾氏、記録は大西礼子、とする。
- ・ 合宿の栞作りおよび参加者全員明細表（食事表）については大
竹ひろ子氏所有データを用いて内田恵美子氏が、また、日課朗
読表およびテーブルマスター表は大西信一氏が作成する。
- ・ 楽譜作りおよびキャソックに関しては馬渡氏が担当する。
- ・ タイムスケジュールは、前年に倣うが、以下の変更を行なう。
 - イ) 土曜日の午後 1 時~4 時を「パート練習および自由」とし、4
時~5 時までを「講話」とし、9 時からの講話は無くして終禱
以下を 30 分繰り上げる。
 - ロ) 日曜の昼食を 2 時までに延長し、日曜の昼食後帰る人が一
番多いことから、反省会を兼ねて、従来の日曜夜のパーテ
ィの要素を含んだ昼食にし、進行は内田恵美子氏と玉木氏
が行なう。レクリエーション・ハイキングは 2 時~4 時まで
とする。
- ・ コンサートについて
 - イ) 曲目案は今年は大西信一氏が作成。新曲は 2~3 曲。会衆と

共に歌う曲はアンセムにもなっていて聖歌にもある曲から選ぶことにする。なお、聖歌集の試用版については今年の合宿では採り上げない。

ロ) 曲目が決定次第、広報活動(曲目紹介のパンフレット作成およびショー宛送付、浅川氏へのポスター依頼など)を進める。

・ 練習について

イ) 夜の練習は、去年は、金曜は恵みシャレー、土曜はショー記念礼拝堂で行なったが、今年は両日共ショーで行ないたい。→村岡司祭に大西氏が問い合わせる。

ロ) 練習では発声練習をやってほしい、楽典を学びたい、などの希望が出されたが、内容については大竹氏に一任となった。

ハ) 隊員に対する曲目の内容解説は、参加者が一番多いときを選んで行なう。

・ 講話については、井原司祭にお話いただきたいことを聖歌隊から申し出ると伝えたので、隊員の要望を大西氏が集める。

2) お祈りについて

・ メールのやり取りを通じて有志が考えたものを再度協議、下記を最終案とした。井原司祭に見ていただいた後、隊員各自に配布し、礼拝・練習などの前に用いることにする。

<聖歌隊特祷>

恵み深い全能の神よ、

今日もまた歌をもってあなたを賛美いたします。

わたし ←

どうか(私)たちの歌がみ心にかない、

み名の栄光をあらわすことができますように、

主イエスキリストによってお願いいたします。(ア-メン)

○ 箇祈

井原先生の
ご指導により、
訂正・追加

3) 新人への対応、隊員の意識向上について

・ 「ことに最近の入隊希望者に対し、はやいうちに聖歌隊の何たるかを説明する必要がある」と、会議参加者同士で確認し合うことができた。しかし、パーソナリティや歌の技術などを、隊員資格として考慮することには、会議参加者のあいだに微妙な意識

の差が生じた。今後も引き続き話し合っていくことになった。

- なお、どの時点を以って入隊と考える（隊員として認める）か、隊費の徴収はいつ行なうか、などについては今回結論を出せなかった。
- 聖歌隊活動への理解を深めてもらうため、
 - イ) 隊員心得のようなものを、お祈りの原案作りと同様に、メールなどで意見を出し合って作り上げ、現隊員および入隊希望者に渡す。
 - ロ) カレンダー形式の年間スケジュール表（礼拝、夜の練習、合宿やレクイエムの日程など）を渡す。

4) その他

- dutyである礼拝を欠席する場合は必ず通知するよう、再度隊員に通達する。通知先は礼拝委員の大西氏宅に一本化する。
- チャペル会衆との交わりを深めるため、①チャペルで小コンサートを開きたい。合宿後に数曲のコンサートはどうだろうか。②日曜日の教会行事（結婚式も含め）にも積極的に参加したい。→井原司祭に相談。
- 日曜の練習をピアノを使って下で行なったらどうか、録音した自分たちの声を聞いてみたらどうか、との意見が出された。
- ハモンドオルガンの伴奏でアンセムを歌ってはどうかとの意見が出た。オルガニストの意向はどうだろうか。→馬渡氏が問い合わせる。
- 6月24日（日）にクリスマス礼拝に関する打ち合わせ（オルガニストギルド・信徒奉事者・クワイヤーを交えて）が予定され、関隊長・大竹ひろ子氏が出席するが、大竹惟司あるいは大西信一氏も同席させてもらうことにする。

（記録：大西礼子）